

Dear moon

STRAWBERRY LUNCH





Dear moon







IT'LL
TRANSFORM
YOU ANY
TIME YOU
WANT.



MY BLOOD
WILL KEEP
WORKING
AS LONG AS
I HAVEN'T
DISAPPEARED.



TAKUTO?



I CAN
FEEL IT.

TAKUTO!

"THIS MUST
BE THE KID
KOYAMA
MITSUKI, 12
YEARS OLD"

HE'S
GONE.

"SHINIGAMI...
SAN?"



TAKUTO'S
GONE.

TAK-

HELP



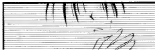
"GO
GET 'EM,
MITSUKI."



WHAT...



WAS
THE LAST
THING
I SAID
TO HIM
BEFORE
I LEFT?



I
DIDN'T
TELL
HIM.

17

Hi...

TAKUTO.

"I'M NOT
GONNA MAKE
YOU TAKE
BICH'S OFF.
JUST WEAR
MINE WITH IT,
ALRIGHT?"

"THIS
IS AN
AMULET."

"OKAY! YOU
LISTEN TOO,
TAKUTO!"

TAKUTO...

I
HAVEN'T
TOLD
YOU
YET.

"MITSUKI..."





I
HAVEN'T
EVEN
TOLD
YOU.

"I LOVE
YOU."

...

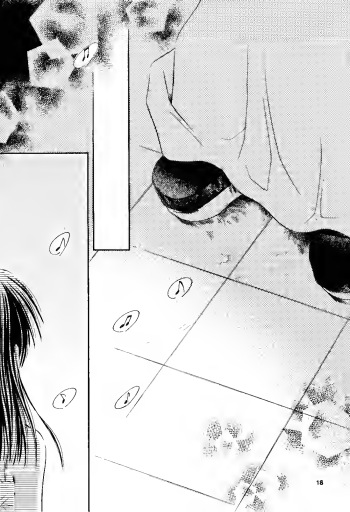


TAKUTO...!



Opening

- 初めましての方も、そうでない方も、こんにちは。水瀬藍です。「満月をさがして」ファイナル記念本です。…私、ほんとファイナル記念って好きですね。ファイナルと聞くと、なんだか張り切ってしまう(苦笑)
- ファイナル記念本ということで、最初は英満を描く気満々でした。…なのに、墨を開けてみればタク満。(苦笑)「満月本」にしようと思ったら、これから満月ちゃんに前を向いてもらおうと思ったら、こうなりました。やっぱり、どんなに好きでも英知くんは死んでしまっていて、満月は生きてますからね。生きている人間には幸せになる権利があります。…てなワケで、出来たのがタク満。あぁ……でも私、英満大好きなんですよ～～それは本当です。なので、英満は英満で本を出したいと思ってます。(表紙を印刷所には隠に隠してあるんですけど)出せるのは冬コミかな。でも、紳士同様にしたいんですよ。でもでも英満は絶対出したいので、譲渡したいです。
- とまあ、そんなこんなでタク満本です。あ、ちゃんとタク満も好きですよ～！好きでないと描けませんよ！タク満として、ここがみたかった…！という気持ちを、同人作家らしく、同人誌にぶつけてみました。(笑)
- 時間によってネームの直しがあまり出来なかったのも、つぎはぎな漫画になってしまいましたが、読んでる皆様が、少しでも楽しんで下されば幸せです。描いてる私もとても幸せな気持ちだったので、それが伝わると嬉しいな。(描いたものはちょっと切ないですけど/苦笑)あぁ、あと、なんだか今回の本、KYOKOファイナル記念本と似たような感じになってしまいました。ごめんなさい。好きだと言う事を伝える伝ええないをテーマにすると、どうもこうなってしまうようです。私の悪い癖なのかも、どうにかせねば。毎回同じ本なんて、作りたくないですね。(苦笑)
- ではでは、本文の方へどうぞ☆





A
FULL-
MOON
SONG...

SOME-
ONE'S
SING-
ING...



YOU'RE
STILL
NOT GOING
HOME?

DID
THEY COME
FOR THE
CONCERT?

FOR SOME
REASON, I
FEEL LIKE
HANGING
AROUND FOR
A WHILE.

NOPE.

I KNOW
WHAT YOU
MEAN!

WHERE
WAS
THE
LAST
TRIAL?

It's already
so late, but
maybe we
will hang out
around the
concert
stage...



...YEAH.

IS FULL-
MOON REALLY
QUITTING?

BUT...

THAT'S
NOT WHAT
HER MUSIC

SOUNDED
LIKE TO
ME.



YEAH!

WE'LL
HAVE TO
LISTEN
TO HER CD
ON OUR
WAY BACK!

LET'S
GO!



YEAH.

I BET
WE'LL STILL
BE LISTENING
TO IT FOR A
LONG TIME
TO COME.

YEP!



"BUT WAS
SOME ANY
DIFFER-
ENT?"



"MY
MIND
FEELS
AT EASE
WHEN I
SEE YOU
SMIL-
ING."

"THIS IS THE
FIRST PATH
YOU'VE CHOSEN
TO WALK ON
YOUR OWN."





"SO DON'T
LET IT SLIP
AWAY SO
EASILY."





...MEROKO-
SAN,

L...

WANT
TO SING.

MMHMM



I'M
SURE...

I'M SURE
TAKUTO WILL
BE, TOO.



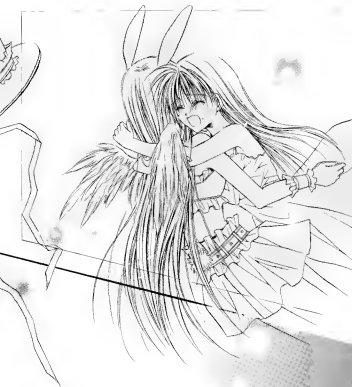
YEAH.



EICHI-KUN
WILL BE
LISTENING
TO ME.



YEAH.



WHEN
EICHI-KUN
LEFT...



I TOLD
MYSELF,
"I MUSTN'T
CRY."

BECAUSE
IF I DID,
SOMETHING
WOULD
MOVE INSIDE
ME, AND HE
WOULD BE
LOST TO ME
FOREVER.

IF I HELD
MY TEARS
AT BAY, THAT
WOULD STOP
THE BEARS
IN MOTION.

BUT...

THAT
WASN'T
WHAT I
NEEDED
TO DO.

I...

*WANT TO
DO WHATEVER
IT TAKES FOR
ME TO LIVE,
SO I CAN
SING JUST
ONE MORE
TIME.*

*NOT AS
FULLMOON,*

*BUT IN
MITSUKI'S
BODY, WITH
MITSUKI'S
VOICE.*



SO
WATCH
OVER
ME,

TAKUTO,
EICHI-KUN.

Dear moon

■さてさて、ちよいと休憩にトークです。

私は有葉っちの強く、連載第一回と最終回がとっても好きなのですが、この「満月をさがして」の第一回は、今までの有葉っちの連載の中で一番好きでした▼

昔から「小さな女の子が大人に変身する」って設定は大好きだったので（小さな女の子なら憧れる設定ですよ〜♪）、有葉っちの漫画でそれが読めるのは本当に嬉しかったです。満月ちゃんは、「小さい」という程小さい女の子なわけではなかったですが、やっぱり変身するのは嬉しい！♪

そんな、大人に変身！な好みの設定の上に、さらに好きな芸能界キタ…！まさに私のツボでした▼しかも、フルムーンも満月ちゃんも、私好みのビジュアルで▼（今は姉妹同調+の反葉ちゃんのビジュアルが一番好きですけど♪）

こんなにもたくさん大好きな設定で、楽しく動いていくお話が、本当に好きでした▼あ、ちなみに「ねこくん」もとっても好き▼なぜか夢中になっていました。キャラの中で一番好きなんじャ〜とまで言われるくらい（笑）

■一番好きなキャラは…と聞かれると本当に迷います。最初はめるこだったんですけど、一番は…英知君かも。英知の事を、もっともっと見たかったなあ、と思うんですけどね。

彼って、天使みたいに完璧な人間かと思っていたんですが、読みきりとかが読むと、意外に普通の男の子で、なんが前よりも好きになりました。ああ、ほんとに生きていたらどんなに嬉しい事か。でも、空に消えてしまっし。もう会えないのですよね〜、寂しいな〜。（涙）

■色々と、満月の舞台そんな展開を妄想しては楽しんでたんですが（同人作家らしく▼笑）「英知くんそっくりの死神が、満月の魂を奪りに来る」というのとが、一みてみたかったけど、でも英知君は汚してはいけない気がする、というのも本当の気持ちで。なので、考えるだけ。ってキタが多いです。（笑）

■ああ、でも、もう「英知」には言えないのね…と悲しんでたのですが、この書にまた逢えるみたいで！（解る人だけこっそり解って下さい。苦笑）今からすごく楽しみです♪

■一番好きな回は、CM 対決の人間蛇の回と、タクトと二人で死神軍と戦う、めるこの回かな。

人間蛇の回は、もう！こーいっつのを沢山描いて欲しいです！有葉っちには！ほんとに、すごく素敵な CM 対決でした！みていてワクワクした〜▼「人間蛇」って題材も、凄く胸にキューン！でした！♪

めるこの回は、モノローグがとっても素敵！▼この回を読んでいると、めるこはタクトの事が好きだったのかな〜と思ったんですが、最終回の、タクトに対して泣かないのとが、「ずっと、いずみ君が好きだった」とか見ていると、やっぱりいずみ君なのかしら？…私なりに考えた結果、めるこはタクトの身体が死んでいない事を知っていて、魂が戻ったら満月の所に、きつとちゃんと迎り着く。だから泣いてはいけないと思っている。…そんな「家族のような壁」に変わっていたのかなあとか、…うーん…でも単純に、めーちゃんは泣きま女だから、二人もその事が好きだったのかな、うん、そこかも。（笑）

こーやってね、色々キャラの気持ちを考えるのが大好きなんですよー！（笑）有葉っちのキャラは、これ考えるのが凄く楽しい♪「生きてる」感じがするからでしょうね♪理解出来ない所とかにぶつかると、「作られたキャラ」じゃない感じがして、随しくなります♪だって、生きてる人間の考えている事を理解するのも難しいじゃないですか☆

なので、いつもこーやって心情を考えるんですが（楽しいから）

「いずみくんのお母さんが、読み切りに向かう子供に対して、何故そんな考え方をしたのか」を、私は理解に苦しんでいたのですが、…「死ぬ事を見送るくらい、おかしな事になってた」のかなあ…って寂しい気持ちになっていた所、私の友人の作家さんが、「お母さんは、自分から」オを語ってあげようって思っていて、そこが読み切りって事も解らないくらい、まさか「オ」が死んでしまっなんて思わなかった。ってくらいおかしな事になってたんだね、可哀相に」という話を聞いて、すごく納得しました。

そうだったのか…お母さん…（涙）有葉っちのキャラはほんとに楽しいですね。（いや、ただの自分勝手な解釈なんですけどね▼苦笑）



- 猫くのは絵的にはフルムーンが一番好きです★…なのに今回はあんまり猫く機会がありません(苦笑)満月ちゃんも描いていて楽しいんですが、「子供らしく」描けないので(それ意識してしまうと、時間かかるから、今回も無理でした…)難しい…その上髪のもベタだし…。(涙)
- 「満月をさがして」って、作画が大変で、泣けてきますね。満月ちゃんも、タクトもベタだし、めろことかタクトの衣装細かいし、仕事でも、先生のペン入れとかベタとか大変そうでした～。手が痛いつてよく言ってたなあ、…確かに、こりゃ大変ですよね!普通にコミックスみてても思うけど、ほんと細かい…。
- 先生、ほんとに連載お疲れ様でした～!そして、次の連載の「紳士同盟+」も頑張ってくださいよ

ちとせとは50Pマッパで
描画したのず、トウとが
きつたおとと居るが
度海がしてあてすけ

■ さてさて！後記です～！お約束で、まだ終わってはいませんが、時間のある時に（もう暇にないけど）トークしておかないと、大変な事になるので。（語り書きとかになってしまう…）

■ あぁ～～～忘れていた事が…。
まー簡単に合いませんでした…いつもよりちゃんと丁寧に描こう！と思ったら、自分のベース配分が知らなくなっちゃいました…なので途中で終わってます～！この本は、前後編に分けたいと思います。本当にすみません。

■ 前記でも言いましたが、しっかり「タクワ」本になってしまいました。読んで下さった皆様は如何でしたでしょうか？
自分的には、「最終回一巻手前」のお話として、ちょっと色々組み合わせてつつ描いてみました。：私は、漫画を描くのがまだまだ下手っぽくて…色々書きたいものが多いのでなんかバラバラな感じがします；読みにくくてごめんなさい！
こんな漫画ですが、後編も読んでいただけると嬉しいです(> <)
冬コミ発行か…10月のオンラインか…って感じを予定してます。下書きはもう出来てあるので、せつかく出来た時間でエピソード付け足して頑張ります。

■ 新しく始まった有菜っちの新連載、「紳士同棲+」も、早速はまっているので、そっちも描きたいなぁ～と思っています♥でも、まだ心月×魚月本も締めきれない…(笑)
まあ、気ままに描いていきたいと思えます。「紳士同棲+」だと、反音ちゃんと潮ちゃんが気になります☆☆灰音×潮かな。(笑) 同人的に、百合の世界は描くことは興味なかったんですが(見るのは好き♪)、精神的なものは別！なので、ちょっとその辺がじわじわと思ってます(笑)あくまで「精神的」なものなので、相違わず、これからも私は「健全本」を続けていきたいと思えます。あ、勿論反音ちゃんと魚月の、ノーマルカップリングももえてますよ！♥

■ ではでは、次の本(後編かな)でもお会いできたら嬉しいです。読んで下さってありがとうございます！♥

2004/8/14 水瀬 藍

Ending

◆スペシャルゲスト様◆

ありなっち、可愛いイラストありがとう～！
新連載、紳士同棲+楽しみです！♪

● **Stress Management:** Stress management techniques such as deep breathing, meditation, and yoga can help reduce stress and improve overall health.

（施力法、主
人公有責任）

元氣印!!
 元氣印!!
 元氣印!!
 元氣印!!

$$x \in \bigcup_{i=1}^n A_i \text{ の } U \text{ 上}$$
[illegible]

イグアス 滝
 水の音がい
 麗しの水で
 瀑布 水が流れて
 大滝の音

[illegible]

紳士同盟+ (797)

上列の如くである。

Figure 1

2004. 7

Dear moon

FULLMOON WO BAGASHITE

STRAWBERRY LUNCH

AI MINASE

PRINTING UNPRINT

20040814

<http://ip.tosp.co.jp/~asp/?i=LUNG>

E-mail : ns1412@men.com

THAT
VOICE...

A VOICE
CALLING
OUT FOR
ME...

I HEAR A
VOICE...



*WHO ARE
YOU?*

Dear moon

STRAWBERRY LUNCH

20040814

AI NINASE

FULLMOON WO SAGASHITE

